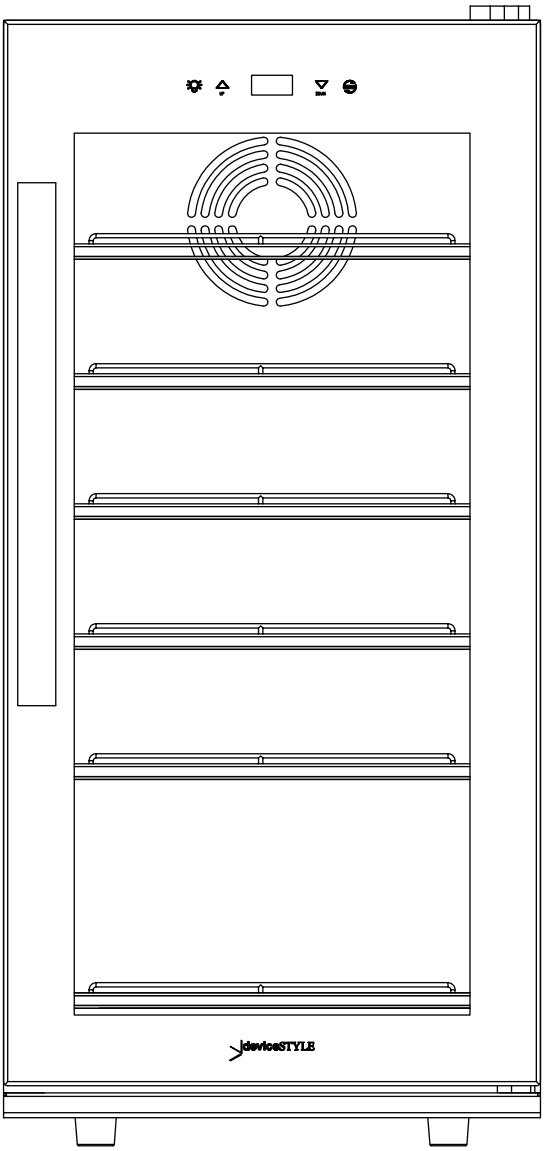
取扱説明書



WINE CELLAR

WG-C32W

コンプレッサー式 ＜冷却+加温機能＞

ワインセラー32本収納タイプ

このたびは、家庭用ワインセラー WG-C32W をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みいただいた後は保証書とともに、大切に保管してください。

P.3〜4の「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

はじめに

主な特長

高断熱設計
ガラスドアにはトリプル（３重）ガラスを採用。うち２枚には断熱性に優れたLOW-Eガラスを使用しています。

ワイドな温度設定範囲
冷却性能の高いコンプレッサー式。上記の高断熱設計とあわせ、-5℃～18℃のワイドな温度設定範囲を実現しました。加温機能も装備。また静粛性に優れたコンプレッサーを採用しています。

広い棚ピッチ＆お酒シェルフ付属
棚ピッチは89mmを確保。ブルゴーニュタイプのボトルの多くを収納できます。また付属のお酒シェルフを使用すると四合瓶の縦置き収納が可能になります。

ご注意

本機は日本国内専用です。交流100V以外のコンセントには接続しないでください。
本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。
本機はワインの良好な貯蔵環境を提供するもので、ワインそのものの品質を保証するものではありません。
また、セラーの運転状態や庫内温度、ワインの保存状態、結露の状態などつねに注意を払うよう心がけてください。
なお、万一、停電、本機の故障、取り扱い不良によるワインなどの劣化がありましてもワインなどのそのものの補償は致しかねますので、あらかじめご承知おきください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お取扱いやお手入れに関するご不明な点や、修理に関するお問い合わせは下記のデバイスタイルカスタマーサポートセンターにご相談ください。

《本製品に関するお問い合わせ》

デバイスタイル カスタマーサポートセンター

0570-067788

email：customer.support@devicestyle.co.jp
URL　：https://www.devicestyle.co.jp

お問い合わせは弊社ホームページの「お問い合わせフォーム」が便利です。

受付時間：月曜～金曜 9時30分～17時30分（祝日、年末年始および夏季休暇を除きます。）

もくじ

はじめに …… 2
安全上のご注意（必ずお読みください） …… 3
据え付け場所について …… 5
各部の名前 …… 6
ドアハンドルを取り付ける …… 6
ワインを保存する …… 7
お手入れのしかた …… 9
故障かな？と思われる前に …… 10
主な仕様 …… 11
保証とアフターサービス …… 11
保証書 …… 裏表紙

安全上のご注意(必ずお読みください)

製品を安全にご使用いただくため、ご使用の前によくお読みください。
製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

表示の意味

⚠警告 この表示は人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示は、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

分解禁止

⃠記号は、禁止の行為であることをあらわします。図の中や下に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示する内容をあらわします。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

⚠警告

分解禁止

修理、改造や分解をしない。
発火や異常動作をして、破損やけがの原因となることがあります。

守る

電源プラグは専用コンセントに差し込む。
一つのコンセントから複数の機器をつなぐ「たこ足配線」をすると、ショート、火災のおそれがあります。

守る

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。
差込が不完全だと、感電やショート、発火の原因となります。

禁止

交流100V以外のコンセントに接続しない。
他の電源に接続すると故障や感電、発火の原因になります。

禁止

本体や庫内に水をかけない。
ショートや感電、故障の原因となります。

禁止

風呂場など湿度の高い場所に設置しない。
ショートや感電、故障の原因となります。

禁止

濡れた手でプラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

禁止

電源コードを無理に曲げたり加熱したり、ステープルで止めたり、重いものを乗せたり、そのほか無理のかかることをしない。
ショートや感電、故障の原因となります。

禁止

セラーの上にものを置かない。
落下してけがをしたり、水がこぼれて漏電や火災の原因になるおそれがあります。

守る

お子さまのいたずらにご注意
ガラスドアにぶら下がったり、上に乗ったりしないようにご注意ください。
けがや感電、故障のおそれがあります。

禁止

吸・排気口にピン、クリップ、針などの異物を入れない。
故障、火災や感電のおそれがあります。

守る

廃棄をするときはドアパッキンを外す。
幼児が閉じこめられるおそれがあります。
※ドアパッキンは強く引っ張るとはずれます。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告

禁止

ほこりの多い場所には設置しない。
電源プラグにほこりが付着するとショートや過熱、故障の原因となります。

禁止

可燃性スプレーをセラーにかけたり、近くで使ったりしない。
電気接点の火花などで引火するおそれがあります。

プラグを抜く

お手入れの際は電源プラグを抜く。
感電のおそれがあります。

プラグを抜く

煙が出たり、異常なにおいがしたり、異音が出るような場合は、すぐに電源プラグを抜いて修理をご依頼ください。

⚠ 注意

プラグを抜く

長期間使わないときはプラグをコンセントから抜く。
けがや劣化による感電、漏電による火災などの原因となります。

禁止

後述する指定以外のワイン棚を取り外してワインを積み重ねたりしない。
ワインが滑り落ちて、けがや故障の原因となります。

禁止

不安定な場所に置かない。
故障や転倒によるけが、感電のおそれがあります。

禁止

本体を水や洗剤などに浸さない。
故障の原因となります。

守る

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずプラグを持って抜く。
断線や感電、ショート、発火の原因となります。

禁止

本体をアルコール、シンナーなどの薬品で拭かない。
塗装を傷つけたり、プラスチックを傷めます。

禁止

ワインは不安定な状態で保存しない。
ワイン棚の定められた場所に不安定にならないように保存してください。
ワインが滑り落ちて、けがや故障の原因になります。

禁止

移動するときは引きずらない。
床材やセラー本体を傷めるおそれがあります。

廃棄時のご注意

本製品は、家電リサイクル法の対象製品です。
家電リサイクル法では、対象製品を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再製品化等料金をお支払いただき、対象製品を販売店もしくは市町村に適正に引き渡すことが求められています。

据え付け場所について

■ 直射日光や、暖房器具など熱の当たらないところ

熱効率を良くして、電気を節約しましょう。

■ 湿気が少ないところ

湿度が高いとサビや故障の原因になります。

■ ラジオ・テレビ・コードレス電話などから離しておく

ラジオ・テレビ・コードレス電話などの近くに設置するくとラジオ・テレビ・コードレス電話などに雑音や、画面に縞模様状のノイズが入ることがあります。

■ 丈夫で水平な床面に置く

きしみ、傾きなどのない丈夫な床に、がたつきがないように設置してください。
前後の調整脚を回して、高さを調整することができます。

※ 調整脚は前後4本とも調整することができます。脚を回しすぎると本体から外れることがありますのでご注意ください。

■ 放熱スペースをあける

庫内温度を一定に保つため、背面と左右、上部にそれぞれ150mm以上スペースを空けてください。
吸排気口をふさがないでください。

※ じゅうたん、カーペット、ビニールタイルなどの上に直接置くとあとがつきます。この場合は丈夫な板を敷いて、その上に設置してください。

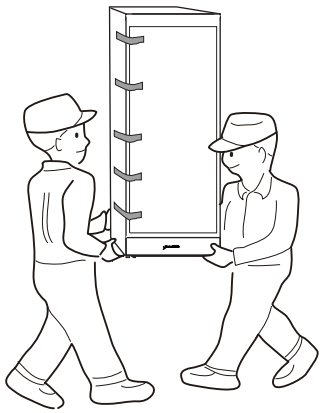
■ ワインセラーを積み重ねたり、棚の上などに置かない。

地震などで転倒すると、けがや故障のおそれがあります。

運搬をするときは

運搬をするときは

1. 電源プラグを抜く。
2. ワインをすべて取り出す。
3. ワイン棚をすべて外す。
4. ガラスドアが開かないようにテープで固定する。
5. 前後の調整脚がゆるまないように締める。
6. 2人以上で運ぶ。
7. ドアを持って運ばない。
8. 本体を移動した後は約4時間置いて電源を入れる。



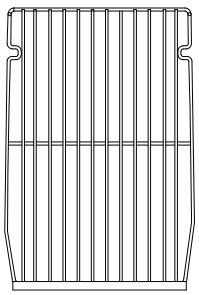
その上でけがに気を付けて運んでください。
セラーの底の部分に手を入れる場合はけがの危険がありますので十分ご注意ください。
傾けると故障の原因となりますのでご注意ください。

各部の名前

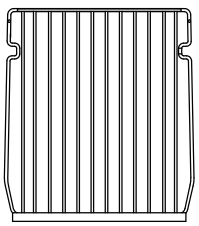
ガラスドア
コントロールパネル
庫 内 灯
（庫内天上部分に庫内灯があります。）
ドアハンドル
ドアパッキン
（本体とガラスドアの間）
ワイン棚（大）×5
ワイン棚（小）
アース端子（ねじ仕様）
ベースプレート
調 整 脚
（前後4脚）
電源プラグ

付属品
ドアハンドル
ドアハンドル取付ネジ×2
ワイン棚 ×5枚
ワイン棚（小）
お酒シェルフ
取扱説明書・保証書（本書）

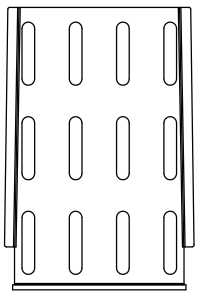
ワイン棚（大）×5枚



ワイン棚（小）最下段用



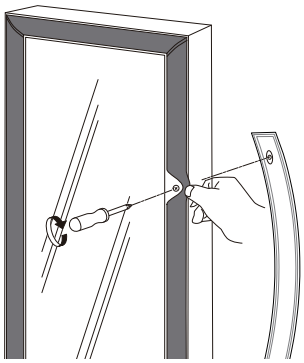
お酒シェルフ



ドアハンドルを取り付ける

※ ドアハンドルの取り付けには市販のドライバーが必要です。

1. ガラスドアを開ける。
2. ドライバーの先端が入る程度にドアパッキンの一部を手でよせる。（右図参照）
3. ドアハンドルをガラスドアに取り付ける。
   ネジはドアに取り付けられています。
   ドアハンドルとネジの位置を合わせネジを回し固定してください。（上下1ヶ所ずつ）
   ※ ネジを強く締めすぎるとガラスを破損する原因になります。ネジを無理に締め付けないでください。
4. ドアパッキンをフレームに元通りに戻す。
   ※ ドアパッキンがはみ出ているとガラスドアがきちんと閉まらなくなりますので確実に押し戻してください。

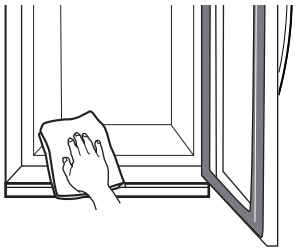


ワインを保存する

ワインを保存する準備

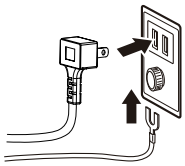
1. 庫内をきれいに拭く

ご使用の前に、ぬるま湯を浸してよく絞った布で庫内を拭いてください。



2. 電源プラグを差し込む

壁のコンセントに電源プラグを差し込みます。
電源プラグのアース線をコンセントのアース端子に接続します。

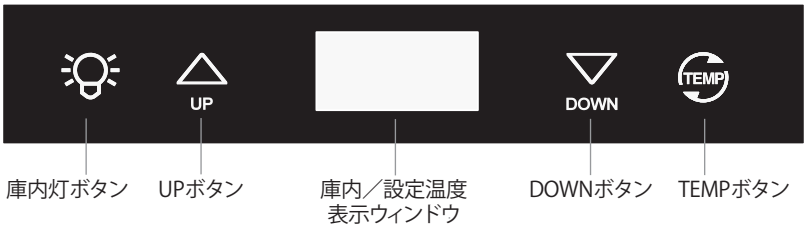


一つのコンセントから複数の機器をつなぐ「たこ足配線」はしないでください。

本体を移動した後は約4時間置いてから電源を入れてください。

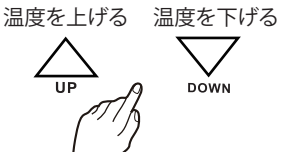
※ 初めてご使用のときは庫内の温度が設定した温度に到達するまで約1日かかります。

《コントロールパネル》



庫内温度の設定を変更する

1. 表示ウィンドウには庫内温度が常時表示されています。
   TEMPボタン を押すと、現在設定されている温度の表示が約5秒間点滅します。
2. 1.で現在の設定温度が点滅して表示されている間に、
   UPボタン およびDOWN ボタンを押すと、庫内温度設定を-5℃～18℃の範囲で1℃きざみで変更できます。



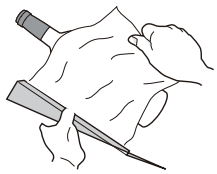
※ 1. の現在の設定温度の点滅表示は約5秒間で終了します。
この間に2.の操作をしなかった場合は庫内温度が再度表示されます。
※2.で庫内温度設定を変更すると設定された庫内温度が約5秒間点滅した後、庫内温度表示に戻ります。

庫内灯をオン・オフする

■庫内灯ボタン を押すたびに庫内灯がオン・オフします。
※庫内灯を常時点灯したままにしないでください。

ワインを保存するときのご注意

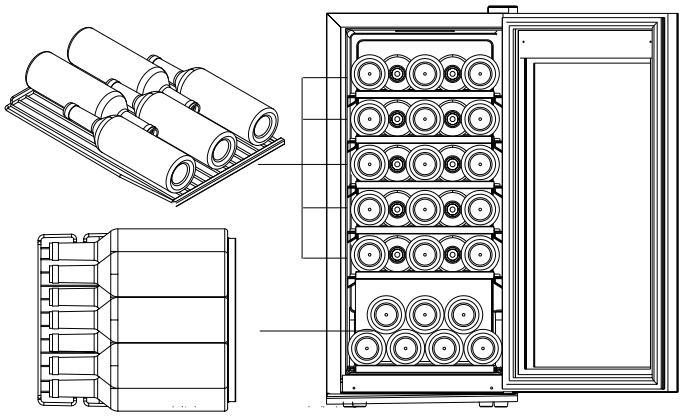
■ 保存する前にワインボトルを良く拭いてください。
長期間保存するときはラベル部分にラップを巻いて保存するとカビや露から
ラベルを保護することができます。



■ 収納パターンの例

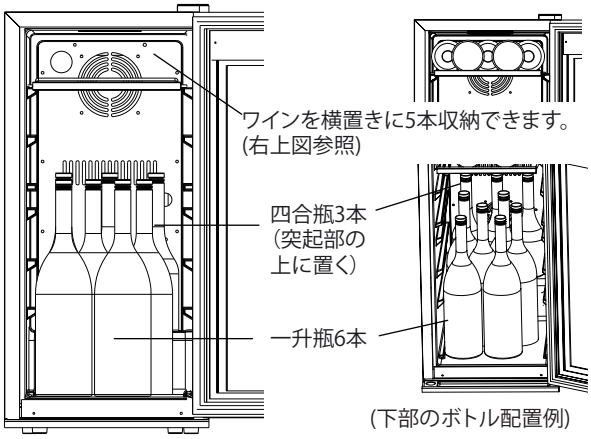
＜標準的な32本収納の場合＞

※ 750ml入り、ボルドータイプの収納例です。ボトルのサイズや形状により、収納形態や本数が変わります。
※ ブルゴーニュなどボトル径の太いワインを収納するときは、 ワイン棚を外してご使用ください。
※ワインはコルクの乾燥を防ぐため、横置きで保存してください。
※ワインの推奨保存温度は15℃前後です。日本酒と一緒に保存する場合はご注意ください。



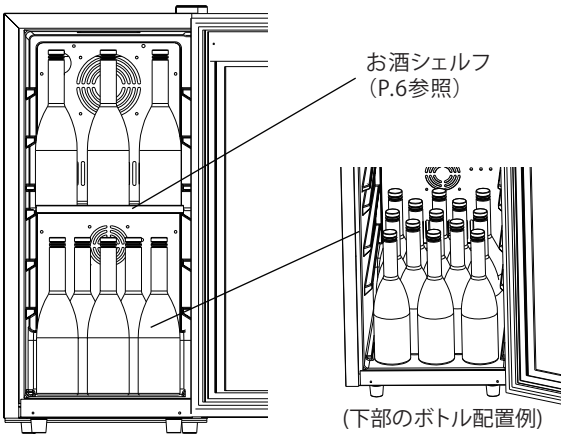
■ 日本酒ボトルの収納例
ワインだけでなく、日本酒のボトルも収納できます。*

＜一升瓶6本+四合瓶3本収納例＞



* ワイン棚は使用しません。（右上図のように上段にワインを収納する場合は1枚のみ使用します。）

＜四合瓶27本収納例＞



* 付属のお酒シェルフを使用し、四合瓶を上部に（3本×5列）15本、下部に13本収納できます。
* ワイン棚は使用しません。

※日本酒は酸化を防ぐためにできるだけ縦置きで保存してください。
※日本酒の推奨保存温度は-5℃～10℃（生酒・生貯蔵酒は-5～5℃）です。ワインと一緒に保存する場合はご注意ください。

注意

● ボトルを収納するとき、1つの棚に本数を多くしたりボトルを重ねて置いたりすると、崩れたり、滑り落ちたり棚が割れる危険があります。ワイン棚を積み重ねないでください。
● 庫内の下部に水分がたまる場合があります。たまった水分は布で拭き取ってください。

お手入れのしかた

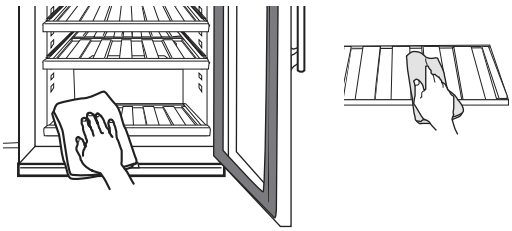
セラーを清潔に保ち、また安全にお使いいただくために年に1回は電源プラグを抜き、庫内の清掃とプラグの点検をしてください。
背面を確認するときや布で拭き取るときは、熱くなっている部分がありますので十分にご注意ください。

⚠ 注意

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
  感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
  感電の原因になります。
- 本体や庫内に水をかけない
  漏電や火災の原因になります。
- 電源プラグのほこりは定期的に取る
  ほこりは漏電や火災の原因になります。

庫内、ワイン棚、ドアパッキンの清掃

柔らかい布でから拭きしてください。
汚れが落ちにくいときは薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水を含ませた布で良く洗剤を拭き取ってください。
ワイン棚は取り外して、ていねいに拭いてください。



ガラスドアに結露した場合は...

外気温が高かったり、部屋の湿度が極端に高い場合などに、ガラスドアに結露することがあります。
このような時はガラスドアおよびベースプレートにたまった結露を乾いた布で拭き取ってください。
とくに室温が35℃以上のときに湿度が70%を超えると結露しやすくなりますのでご注意ください。

重要　清掃のときは、次の製品は使わないでください。

- 「アルカリ性」または「弱アルカリ性」洗剤（洗剤のラベルに表示されています。）
  プラスチック製品にひびが入るおそれがあります。
- みがき粉、粉石鹸など、たわし、ナイロンたわし、研磨粒子付き不織布など、酸、ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品
  プラスチック製品に傷が付いたり塗装面を傷めます。
- 化学ぞうきんは庫内に使わないでください。そのほかの部分は化学ぞうきんの注意書きにしたがってください。
  油が付着したときは、必ずふき取ってください。

停電をしたときは

ガラスドアの開閉をせず、ワインの出し入れをしないで、庫内温度を保つようにしましょう。

長期間使わないときは

電源プラグを抜いて、庫内を良く乾拭きして、2〜3日ガラスドアを開けておくとカビやにおいの発生を防ぐことができます。

故障かな?と思われる前に

機器が動作しないなどの故障かな?と思われる症状があるときは、まず下の表の原因をご確認ください。
症状が改善されない場合、弊社カスタマーサポートセンターあたはお買い上げの販売店にご連絡ください。

症状	原因
電源が入らない。	● 電源プラグをコンセントに根元まで差し込んでいますか? ● 停電していませんか? ● ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか?
よく冷えない。	● 設置環境の温度が高すぎ(38℃以上)ませんか? ● 収納本数限度以上を入れていませんか? ● 温度設定は正しいですか? ● 放熱スペースを十分に確保して設置していますか? ● ガラスドアのドアパッキンはしっかり取り付いていますか? ● ガラスドアにすき間が空いたまま使用していませんか? ● ガラスドアの開閉がひんぱんではありませんか? ●市販されている温度計で庫内温度などを計測していませんか? →温度センサの方式や表示ソフトウェアの違いなどにより大きな誤差が出ることがあります。また一般的に室内用の温度計は低温時に誤差が出やすいとされています。 ● 設定温度が低い場合、定期的に「dfr」を表示して冷却を停止し、除霜運転を行います。その後一時的に表示温度が高くなりますが、故障ではありません。
音がうるさい。	● 水の流れるような音がする場合がありますが、コンプレッサーの作動音で故障ではありません。 ● しっかりした床に据え付けてありますか?(水平ですか?) ● ボトルが、がたつきがないように正しく収納されていますか?
庫内に露が付く。	● 庫内に露が付くことがあります。乾いた布で拭き取ってください。 ● 設置環境の湿度が高すぎませんか? ● ガラスドアをひんぱんに開けているか開け放しにしていませんか? ● ガラスドアのドアパッキンはしっかり取り付いていますか?
ドアと本体の間に露が付く。	● 外気の温度や湿度によって、露が付くことがあります。乾いた布で拭き取ってください。 ● 過度の結露はガラスドアが正しく閉まっていない場合があります。 ガラスドアが正しく閉まっていないことで、庫内の冷たい空気と周囲の暖かい空気が露を作り出します。ガラスドアをしっかりと閉めてください。
ガラスドアが閉まらない。	● 本体が水平に据え付けられていますか? ● ガラスドアと本体の間に障害物がある、ボトルの位置が正常でない、ワイン棚が外れているなどしていませんか?
湿度が低い。	● 設置環境の湿度が低すぎませんか? →底の広いコップやトレーに水を含まれたスポンジを入れて庫内最下段に置くことで湿度をあげることが可能な場合があります。
温度が正確に表示されない。	● カ氏温度表示に切り替わっていませんか? 「庫内灯ボタン」を3秒以上長押ししてください。セ氏温度表示に戻ります。

主な仕様

種類	ワインセラー
定格内容積	83L （JIS C 9801-3:2015 準拠）
収納本数	32本
外形寸法	幅 382× 奥行 608× 高さ 785 mm
本体質量	36kg
定格電圧/周波数	100V　50/60Hz
電動機の定格消費電力	85/90W
電熱装置の定格消費電力	180/180W
使用環境温度	10～38℃（湿度70%以下、直射日光を避けること）
庫内温度設定範囲	-5～18℃
電源コード長	1.8m

本機の仕様は改善のため、予告無く変更することがあります。

保証とアフターサービス

保証書（本書裏表紙）は必ず「販売店名、お買い上げ日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただきお買い上げのレシートとともに大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき
保証期間中は保証の規定に従って修理させていただきます。保証期間が過ぎているときは、修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

ご不明な場合は　アフターサービスについてご不明な場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店または弊社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

・お客様からご提供いただいた個人情報は修理やご相談への回答に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。
・取得した個人情報は、法令に基づき開示・提供を求められた場合を除き第三者に提供することはありません。

＜ご注意＞ 保証期間中であっても機械の取扱い不備、改造、加工、仕様変更、いたずらなどによる修理や消耗品の交換の場合は有賞修理となりますのでご注意ください。

デバイスタイル カスタマーサポートセンター

0570-067788

email : customer.support@devicestyle.co.jp
URL　: https://www.devicestyle.co.jp

お問い合わせは弊社ホームページの「お問い合わせフォーム」が便利です。

受付時間：月曜～金曜 9時30分～17時30分（祝日、年末年始および夏季休暇を除きます。）

持込修理

保　証　書

形式	WG-C32W	※お買上げ日　　年　　月　　日
※お客様	ふりがな お名前　　様	保証期間（お買い上げ日より） 1年
	ご住所　〒 電話番号	※販売店名・住所・電話番号

※印欄に記入のない場合は有効となりません。必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入のない場合は、直ちにご購入先にお申し出ください。
本書は、再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

〈無償修理規定〉

取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には無償修理をさせていただきます。
※ ネットオークションでお買い上げいただいた場合、保証が適用されません。
※ 中古品・転売品・改造品は、保証が適用されません。

無償修理をご依頼になる場合には、製品に本書を添えて弊社カスタマサポートセンターまたはお買い上げの販売店までお申し付けください。

次のような場合は、保証期間内でも有償修理になります。
(1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障、および損傷。
(3) 火災、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷。
(4) 本書のご提示がない場合。
(5) 本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
(6) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
(7) ご使用後のキズ、変色、汚れ、及び保管上の不備による損傷。
(8) 腐食による故障および損傷。
(9) 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。
(10) 故障の原因が本製品以外（電源など）にあってそれを点検、修理した場合。

本書は国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

愛情点検

長年ご愛用の製品の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 本体が異常に熱い。
- コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- こげくさいにおいがする。
- その他の異常がある。

使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、弊社カスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店まで点検・修理をご相談ください。

輸入事業者
株式会社デバイスタイル

販売元
株式会社デバイスタイルマーケティング

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2番10号 ストリーム市ヶ谷

部品番号：WGC32W-IB-100